

馬場ひでゆきの活動日誌

No.64

6月8日、吉川区で橋爪市議ととともに県政・市政報告会をしました。私は臨時議会について、橋爪市議は農業問題について報告しました。ここでは橋爪市議のお話を紹介します。

●なぜコウノトリを追っかける？
コウノトリは、安心できる食べ物があるところに生息する。

頸北の地は農協が中心になり、農薬や化学肥料を減らす取り組みをしてきた、だから、コウノトリが安心な土地だと選んでくれた。この上越で農業を続けることは重要、みんなの気持ちも幸せになる。

●上越市のコメ農家の現状

上越市内の令和2年の農業の経営体は3053。平成17年の8141に比較して37%になっってしまった。他方、一経営体あたりの耕地面積は、1.8haから4.34haに上昇した。経営体が減少する一方で大規模化が進んでいる。

経営体のうち、78.8%が後継者がいないといっている。だから、5年後、10年後の農業がまったくわからない。今、政治が手を打たないと、ご飯が食べられない事態になる。

●コメ不足への対応は？

一、気候変動などにも対応できるように十分な生産量を確保し、備蓄米は200トン以上にする。

二、農家が経営を続けることができるよう米農家に対して価格保障・所得補償の制度を創設する。最低でも農家の手取りが60キロ2〜2万数千円を保障する。

三、米の輸入拡大は、米の生産基盤をいっそう弱体化させることになり反対。

上越市は、農業基本条例をもっている、上越市独自に増産に向けた宣言を出すべきだ。

●充実した意見交換

報告の後は、参加者と意見交換をしました。

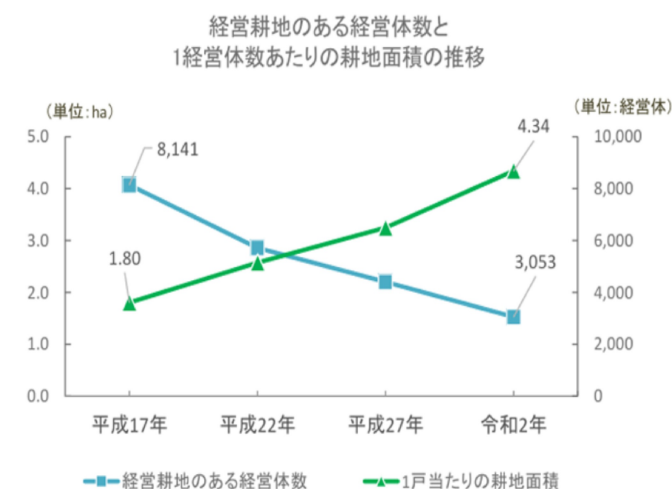
問・介護保険制度は大丈夫か。村上市では、介護施設に対して訪問介護減収分を補填したという。上越市は少子高齢化で大変

と言っているのに介護が何ら論じられていないのはなぜか。

答・介護報酬が全国一律であることには疑問。訪問介護は、人が密集する東京では効率的に回られるが、地方ではできない。上越市でも村上市のような制度ができるように働きかけていきたい（橋爪・馬場）。

問・原発再稼働の県民投票条例案が否決された。今後の動きはどうなるのか。

答・臨時議会後、県は住民説明会や自治体首長との意見交換会を実施したり、公聴会の段取りを決めるなどして原発再稼働への動きを強めている。その一方で自民党は県民からの批判を恐れている。簡単に原発の再稼働に同意をさせないためにも、参議院議員選挙で、私たちの怒りを示すことが重要だ（馬場）。



歸りに橋爪さんに誘われてコウノトリの観察をしてきました。遠くからでしたが3羽の元気な様子を見ることができました

5/31 姫川・関川総合水防演習



上越地域3市から600名の消防団員や関係者が参加

この演習は、姫川、関川流域に甚大な被害を与えた平成7年の7・11水害発生から30年を機に、水防技術や地域の防災力向上を目的に実施されました。

当日は、消防団の皆さんの水防活動や救難救助を見ました。水防活動は、土嚢を積むなど越水を防ぐわけですが、水かさが増していく中で、活動を終えて撤退するタイミングは難しい判断が必要です。それだけに普段からの訓練は欠かせないと思います。団員の皆さん、ご苦労様でした。

6/1 原発の是非を考える講演会

元福井地裁裁判長の樋口英明

「県政報告会」頑張ってます！

原発再稼働の是非についての県民投票条例案が否決されて悔しい思いをしましたが、そのくやしさを怒りを何とか次に繋げていこうと思ひ、各地で県政報告会を開催しています。

いろいろ工夫をしたほうがいいと思ひ、最近は動画も皆さんにお見せしています。そのために、映写機(プロジェクター)、移動スクリーンなどを購入しました。報告会当日は早めに会場に乗り込んで現場でスクリーンを設置し、映写機の焦点を合わせるなどの作業をしています。

この前は、地元で映写したのですが、途中で動画が止まったりして焦りました。「皆さんしばらくご歓談を」なんて言いながら、何とか乗り切りました。機械オンチなのでヒヤヒヤでした。



さんが講演(オンライン)されました。柿崎コミュニティプラザで、「原発をなくす柿崎連絡会(準備会)」の主催。

樋口さんは、原発問題が難しいと言う先入観を捨てるべきだ、原発の二つの本質(①原発は、人が管理し続けなければならない、②人が管理しないと原発は暴走する、暴走したときの被害はとてつもなく大きい)さえ理解すれば、原発を稼働させてはいけないことがわかるはずとお話されました。

専門的なことをわかりやすく話されていて、さすが裁判官だなあと思いました。

この講演会、地元柿崎の皆さんの手作りの集会です。各地域でも原発問題についての集会が開催されるといいですね。

6/5 上越地域振興局 行政懇談会

同振興局や上越地域にある県の各機関と県会議員との意見交換会。例年、春と秋に開催されています。当日は、佐渡汽船の直江津・小木航路の利用状況、高田発電所の事故原因、続発する学校事故の原因と今後の対策など活発な意見交換がされました。私も、議員3年目で、上越地域の実情もわかってきました。詳細は、後日報告します。

6月議会が始まります！

6月議会が始まります。ネットでも視聴も可能ですが、お時間のご都合のつく方は是非傍聴にお越しください。皆さまの熱意と関心が議会を変えます！

6月定例会(議会)日程

6月17日	火	13:00~	本会議 開会
6月19日	木	10:00~	本会議 代表質問
6月20日	金	10:00~	本会議 一般質問
6月23日	月	10:00~	本会議 一般質問
6月24日	火	10:00~	常任委員会
6月25日	水	10:00~	常任委員会
6月26日	木	10:00~	常任委員会
7月1日	火	10:00~	連合委員会
7月4日	金	10:00~	常任委員会採決
7月7日	月	13:00~	本会議 採決・閉会

5月24日~6月13日

- 5月24日 高土地区運動会
- 25日 県民投票条例案県議会否決怒りの報告集会in上越(上越市市民プラザ)
- 26日~28日 防災。脱炭素社会づくり特別委員会県外視察(さいたま市・つくば市・宇都宮市)
- 31日 姫川・関川総合水防演習(姫川橋梁上流川岸)
- 6月1日 原発の是非を考える講演会(柿崎コミュニティプラザ)
- 5日 上越地域行政懇談会(上越地域振興局)
- 8日 橋爪市議と市政・県政報告会(吉川コミュニティプラザ)
- 8日 県政報告会(高土)
- 11日 上越食品衛生協会総会(デュオセレッソ)



発行責任者：馬場ひでゆき事務所

住所 新潟県上越市本町3丁目3番3号

ダイヤパレス高田武番館2階

電話 025-546-7110

ファックス 025-546-7666

メール kengi-babahideyuki@wind.ocn.ne.jp